

大切な
甲賀市の自然
パートII

今回からパートIIとして、
甲賀市内の大切な自然が存在する
地域について紹介します

●第1回●
岩尾池と周辺

甲南町の南西に岩尾山があり、その南側には岩尾池・大沢池の2つの大きなため池があります。周辺には、池や湿地・雑木林・草地など多くの環境があり、市内や県内でこの地域に限られる動植物がいくつも知られます。

植物では、草地に貴重な草花が多く、春にハルリンドウ、秋にキキョウ、オミナエシ、ヒキヨモギ、スズサイコなどが見られます。休耕田や湿地にも目立たない貴重な植物があります。池の端の、杉谷の地名の由来となった「一本杉」も見所です。

動物では、湿地周辺にモリアオガエルなど希少な両生類がすみ、オオサンショウウオもいるようです。また、野鳥が豊富で、サンバなどのタカ類、オオルリ、オシドリの繁殖期の記録があります。岩尾山（標高471m）に針葉樹のツガ林があるためか、深山にすむヒガラやオオアカゲラも年中見られます。

池の周囲を歩くコースはなだらかで心地よい景色が続き、四季を通じて自然観察やハイキングに最適です。大規模な整備は止め、池と湿地の保護を行いつつ、草刈りなど里山の自然に合わせた管理を続けることで、大切に保全したい地域です。



▲オミナエシの花 福井芳郎氏 撮影



▲岩尾池の畔に立つ「一本杉」

10月の
休園日

1日(月)、9日(火)、15日(月)、
22日(月)、29日(月)

みなくち子どもの森自然館

☎ 63-6712 FAX 63-0466

甲賀市文化協会連合会文芸欄

今回はあいの土山文化協会からお寄せいただきました。

山内俳句教室

- ・新涼や波の画ける砂の縞しま 落合 道夫
- ・何時の間と思うことあり蟻の塚かみ 北林 久枝
- ・細き葉の上の花影夾竹桃きょうちくとう 岡田みちゑ
- ・夾竹桃杭打つ手元くるいなし 辻 好子
- ・涅槃図の筆の終りの蛙の目かえる 前川きくじ

もつく会

- ・送り火や形見に残る躰しづけ糸 奥村 露子
- ・夕闇のしばしとどまる百日紅さるすべり 松山多津子
- ・訪ね来て麦茶涼しき伝馬館てんまかん 松山 維木
- ・境内の掃かれて広し蝉時雨せみしぐれ 田村 勝子
- ・風なぎて精霊流しの花白し 福永 昭子
- ・夏草を刈るや谷川きらめける 福井 真理
- ・父の日に作務衣送りし二人の娘こ 藤田 恭子
- ・おとり鮎掛かり躍動荒瀬岩りゅうとう 大西多喜男
- ・流燈や濁世の岸の真暗まぐらかり 前川きくじ

次号(11月1日号)は、水口町文化協会の予定です。